タクシーサービスの課題解決に向けた取組について

資料４

現状・課題

事業運営	**●運転手不足** ・運転手を募集しても応募がない。 ・夜間の配車スタッフと運転手の確保が困難。 ・退職者が出た場合、新しい運転手を探すのが難しい。 ・運転手を採用する時のコストが高い。（二種免許、講習、適性検査など） ・稼働していない車両が多くある。 **●運賃改定の影響** ・運転手の給料は増加 ・運転手個人の収入が増えたが、人員不足により会社全体としての収入は落ち込んでいる。 ・原材料等の値上げに追いついていない。 ・キロ収入は増えたが、売上はあまり変わらない。 **●担い手の高齢化、後継者の確保** ・コロナや高齢化、安全のため営業時間を短縮している。 ・運転手が高齢により、夜間の営業をやめている。 ・後継者がいない。 **●地域内における事業者数、車両数が少ない** ・配車が重なると待ち時間が発生する。 **●その他** ・繁忙期に教習所の二種免許取得希望者の受入が限られる。 ・LPガススタンドの減少や営業時間の短縮
需要への対応	**●夕方～夜間～早朝の需要への対応** ・土日や祝日、夜間の需要が少ない。 ・深夜から早朝の時間は乗り換えの時間になるので、台数が少ない。 ・深夜、早朝は依頼が少なく、拘束時間を考えると最低賃金を下回る可能性がある。 ・夜間は仕事が少なく、営業していない。 **●営業所から離れている地域（郊外や観光エリアなど）でタクシーの利用が難しい** ・燃料も高騰しているため、遠方からの依頼への対応が厳しい。 ・遠い場所からワンメーター程度の依頼が来ても赤字になる。 ・営業所がある地域が固まっている。 **●労働時間規制など** ・低賃金のため、就業時間を長くしないと運転手は収入を得られない。 ・2024年問題で拘束時間短縮になると営業継続が難しい。
利用状況	**●運賃改定の影響** ・運賃改定により売上が増え、運転手の賃金も上がったが、少し客離れにもなった。 **●人口減少などの影響** ・人口減少やコロナの影響による利用者の減少

課題解決に向けた取組のアイデア

●運転手の確保
・運転手を募集しても応募がない
・二種免許取得支援や法定研修など採用時の費用が高い
・稼働していない車両が多くある（主に市街地）
・運賃改定による運転手の給料が増加

●担い手の高齢化、後継者の確保
・後継者不在による事業継続への懸念

●運転手・担い手の確保

アイデア
・
・
・
・
・

●夕方～夜間～早朝の需要への対応
・2024年問題で拘束時間が短縮になるとより営業が難しい
・夜間から早朝の依頼が少なく、運転手に勤務してもらいにくい
・夜間から早朝、土日祝日の需要が少なく、営業していない（主に中山間地域）

●営業所から離れた地域のサービス提供
・営業所のある地域が固まっている
・遠い場所からワンメーター程度の依頼が来ても赤字になる

●サービスの確保

アイデア
・
・
・
・
・

●利用者の減少
・人口減少やコロナの影響による利用者の減少
・運賃の増額改定後の客離れの発生

●利用促進

アイデア
・
・
・
・
・